



2023年11月吉日

報道関係者各位

株式会社 豊作家

第12回古民家フォト甲子園 表彰式

株式会社豊作家が加盟する、一般社団法人全国古民家再生協会は、地域に残る「古民家・町並み」などの風景を切り取ることで、日本の伝統ある住文化に目を向けてもらい、地域の良さについて考えることを目的に第12回古民家フォト甲子園を開催しました。

<開催趣旨・概要>

本年度は、小学生部門のテーマ「この先もずっと残していきたい建物」 中高生部門のテーマ「海外に誇れる日本の建物と風景」とし全国より小学生部門73作品・中高生部門206作品の応募がありました。



<受賞作品>

今回、岡山市中区の平井学校に在席する3年生が小学生部門で見事、金賞を受賞し 下記の日程で表彰式を執り行われる運びとなりました。

古民家フォト甲子園を通じ、各地域に残る日本の伝統・文化が残る地域資産を見つめ なおし、地域に愛着をもってもらえる人材が広がることを願っています。

<第12回古民家フォト甲子園 表彰式>

日時：2023年11月10日(金) 13時～14時 場所：岡山市立平井学校(岡山市中区平井4-19-52) ※取材の際は、学校受付までお越しください。

<主催>

主催：一般社団法人全国古民家再生協会 共催：一般社団法人全国空き家アドバイザー協議会
後援：文部科学省、福岡県教育委員会 一般社団法人古材リユース推進協会、一般社団法人日本伝統再築士会 一般社団法人伝統構法耐震評価機構、一般社団法人地域観光資源開発推進機構 一般社団法人住教育推進機構、全国伝統耐震診断連合会 全国床下インスペクション協会、古材倉庫、循環型建築ネットワーク

◆.....◆
【会社名】株式会社 豊作家 【代表者】鈴木一成 【住所】〒700-0905 岡山市北区春日町7-19-201

【事業内容】不動産業 【HP】<http://www.housakuya.jp/>

◎本件に関するお問い合わせは 株式会社 豊作家 担当の鈴木までお願い致します。

TEL : 086-206-3691 E-mail : suzuki@housakuya.com

◎当リリースは、下記が担当いたしました。こちらにもお気軽にお問い合わせください。ただし、文書の内容は、会員事業所様自身が作成されたものです。商工会議所が責任を負うものではありませんのでご了承ください。
本件担当：岡山商工会議所 中小企業支援部 専門指導センター 加藤 (TEL.086-232-2266)

第12回

古民家フォト甲子園

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



応募期間

2023年

4月7日(金)

～

9月8日(金)



小学生部門 (絵画) : この先もずっと残していきたい建物

中高生部門 (写真) : 海外に誇れる日本の建物と風景

作品審査会 2023年09月15日(金)

受賞発表 2023年09月20日(水)

各賞	小学生部門	最優秀賞1作品・金賞1作品 銀賞1作品・銅賞1作品・審査員賞1作品
	中高生部門	最優秀賞1作品・金賞1作品 銀賞1作品・銅賞1作品・審査員賞1作品

作品応募方法

①描く・撮る

テーマに沿った作品をご準備いただきます。小学生部門は絵画

②作品応募

公式ホームページより応募。小学生部門は郵送にて応募

③審査・発表

審査員にて厳選なる審査を実施し発表します。

④授賞式(各地)

所属の学校等にて授賞式を実施します。

第11回小学生部門最優秀賞受賞作品「赤瓦」

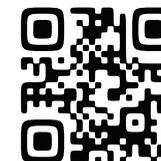
- 主催：一般社団法人全国古民家再生協会 ●共催：一般社団法人全国空き家アドバイザー協議会
- 後援：各地都道府県ならびに市町村、教育委員会、一般社団法人古材リユース推進協会、一般社団法人日本伝統再築士会、一般社団法人伝統構法耐震評価機構、一般社団法人地域観光資源開発推進機構、一般社団法人住教育推進機構、全国伝統耐震診断連合会、全国床下インスペクション協会、古材倉庫、循環型建築ネットワーク
- 協賛：CyberLink ●協力：一般社団法人全国古民家再生協会所属会員企業

お問い合わせ先

一般社団法人全国古民家再生協会
第12回古民家フォト甲子園実行委員会

Mail : info@g-cpc.org

HP : http://www.kominkaphoto.com/



公式ホームページ

くわしくは
公式ホームページを
ご覧ください



SUNDAY WIDE

日曜ワイド

古民家フォト甲子園

Sign Display Convention



最優秀に選ばれた写真作品のパネルを掲げる清水さん

日本の伝統的な住文 うち、一般社団法人・化に目を向けてもらお 全国古民家再生協会

地域の歴史を感じさせる民家や街並みをテーマにしたコンテスト「第11回古民家フォト甲子園」の中高生部門で、明誠学院高1年清水旬一郎さん(16)の作品が最優秀賞に輝いた。瓦屋根の古い民家が密集する倉敷市児島地区の港町を撮影し、瀬戸内海の多島美を収めた構図などが高く評価された。県内からの入賞は初めて。(水野雅文)

清水さん

(明誠学院高)

最優秀

(東京)が毎年企画しを受けた。

ている。中高生部門に表彰式が今年20日、は全国から195点の明誠学院高(岡山市北応募があり、協会役員(津島西坂)であり、ら4人が表現力や独創性(同協会岡山第一支部長)を審査。最優秀賞、の正田順也さんから金賞、銀賞など各1点表彰状と作品のパネルが贈られた。清水さんは「地元の美しい風景を全国にアピールできる自宅からスマートフォンで撮影。日がた。

風情ある港町切り取る

傾きつつある時間帯の空と瀬戸内海を背景の好きな古い街並に、風情ある港町の景み」をテーマに絵画の色を切り取った。タイ募る小学生部門もあトルは「自慢の場所かり、55点のうち倉敷市らのベストショット美観地区を描いた岡山!」。審査員からは「視市立南輝小6年水城点と構図が良く、空のおおねさんが銀賞に選表情も美しい」と講評された。

【第11回古民家フォト甲子園 昨年度実績】

全国より応募の中から岡山県より最優秀と優秀賞受賞しました。

